

第 135 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 24 年 7 月 20 日 (金) 14 : 30 ~ 17 : 00

場 所 電気倶楽部 B 会議室

出席者 委員長 田辺 (電中研)

委 員 岩佐 (産総研)、作田 (日本大)、佐山 (防衛大)、
木本 (佐賀大)、竹内 (横河電機)、仲嶋 (三菱電機)

幹 事 大谷 (アンリツ)

幹事補佐 白井 (日電検)、小平 (日電検)

資 料

135-1 平成 25 年度 計測技術委員会活動計画 (一次案)

135-2 平成 25 年度 計測研究会開催予定 (一次案)

135-3 平成 24 年度 計測技術委員会 活動状況

135-3-1 計測研究会プログラム (6 月開催分)

135-3-2 計測研究会プログラム (7 月開催分)

135-3-3 計測研究会プログラム (9 月開催分)

135-3-4 電気学会 研究会企画連絡シート

135-4 電気学会 125 年史 第 2 部目次案及び執筆者

135-5 EINA からの執筆依頼

135-6 欠番

135-7 欠番

135-8 欠番

135-9 研究会活動に対する補助金について

135-10 第 1 回スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会議事録

議 事

1. 議事録の確認

- ・議事 6 を一部修正したのち承認された。なお、今後の IEEE 関係の議事については、議事録を別に作ることとする。

2. 運営委員会報告

田辺委員長より研究調査運営委員会の報告があった。

- ・各技術委員会間で持ち回りとなっている特集論文について、あり方を再考してはどうかと提案したところ、編修委員会からの説明の機会を設けるとの回答があった。

3. 平成 25 年度 計測技術委員会活動計画 (一次案) 及び平成 25 年度 計測研究会開催予定 (一次案)

白井幹事補佐より資料 135-1 及び資料 135-2 に基づき、平成 25 年度 計測技術委員会活動計画 (一次案) 及び平成 25 年度 計測研究会開催予定 (一次案) について説明があった。

- ・運営委員会の開催時期については、現時点では未定であるため仮の予定である。
- ・調査専門委員会 (新設) については、今のところ具体案はないので仮として入れた。
- ・計測研究会の各担当委員は二次案で決める。
- ・学生研究発表会については、5 月に防衛大学校で行うこととした。また、西日本開催については、佐賀大学を予定する。
- ・3 月開催予定の計測研究会については、「温度計測及び一般」のテーマで一本化することも含め再検討する。

4. 平成 24 年度 計測技術委員会活動状況及び計測研究会開催状況

白井幹事補佐より資料 135-3 及び資料 135-3-1 から資料 135-3-4 に基づき、平成 24 年度 計測技術委員会 活動状況及び計測研究会開催状況について説明があった。

- ・今後開催を予定している計測研究会については 9 月開催分までのプログラムが決まっている。
- ・6 月の計測研究会は、6 月 15 日に愛媛県県民文化会館ひめぎんホールで開催され、発表件数は 9 件であった。
- ・7 月の計測研究会は、7 月 27 日に大阪市中央公会堂での開催が決まっており、発表件数は 6 件を予定している。
- ・9 月の東京支部連合研究会は 9 月 4 日に工学院大学での開催が決まっており、発表件数は 5 件を予定している。
- ・11 月の計測研究会は 11 月 29 日、30 日に佐賀大学での開催を予定しており、SICE 九州支部との共催及び電気学会九州支部との協賛を予定している。
- ・12 月の計測研究会は電気通信大学での開催を予定している。
- ・2 月の計測研究会は 9 月の中旬頃までに企画する。

5. 電気学会 125 年史

白井幹事補佐より資料 135-4 に基づき、電気学会 125 年史について説明があった。

- ・4 章の計測について、編修委員会より田辺委員長宛に「5-6 放射線計測」を追加してほしいとの依頼があったため、幹事団でメール審議を行い追加することになった。

6. EINA からの執筆依頼について

田辺委員長より資料 135-5 に基づき、EINA からの原稿執筆依頼について説明があった。

- ・昨年までは計測研究会の活動を記事にしているが、今回も同様でどうかとの提案があった。
- ・他の委員会では、研究トピックのようなものを出しているところもある。
- ・今回は、A 部門大会で掲載する当委員会の紹介ポスターから、最近の研究を英訳したものとする。ポスターの内容については、平成 23 年度の A 賞及び部門表彰を受賞した研究発表とし、各受賞者に執筆を依頼する。

7. 研究会活動に対する補助金について

白井幹事補佐より資料 135-9 に基づき、研究会活動に対する補助金について説明があった。

- ・一般社団法人となったことで補助金のあり方が変わった。
- ・計測研究会後の一般参加者を募るような懇親会については対象となる。

8. 調査専門委員会議事録について

岩佐委員より資料 135-10 に基づき、スマートグリッドにおける計量トレーサビリティ調査専門委員会の第 1 回議事録について説明があった。

- ・現在、第 2 回まで開催済である。
- ・議事録については計測技術委員会の Web ページにアップロードされている。
- ・委員については、現在公募期間中である。また、スマートグリッド特別研究グループから東芝三菱電機産業システムの川上氏が参加する。
- ・他学会への協力では、応用物理学会学術講演会の分科企画シンポジウムにおいて、作田委員が「スマートグリッドと計測技術・計量標準」の題目で講演する。

次回予定

日 時 平成 24 年 10 月 26 日 (金) 13:30 ~ 16:30
場 所 電中研 塩原実験場